

# ハウス内循環扇の 病害抑制効果の確認試験



JAにいかっぷ

内藤 純哉



設置の様子



設置の様子

## 試験目的

ハウス内循環扇の病害抑制効果の確認試験

## 試験作物 及び品種

ピーマン

## 試験資材 及び数量(規格)

ドライファンはやて 2台

## 栽培方法

### 定植日

慣行区:4月  
試験区:4月

## 資材使用期間

6月~11月

## 試験区面積

330㎡

## 試験結果

### (1)作業性について(慣行品との比較)

ハウスへの取り付けや配線など、簡単に行うことができた。

### (2)作物の生育状況または、収穫への影響

特に灰色かび病の発生の抑制を期待して使用したが、あまり効果は感じられなかった。

## モニター感想

例年、夏場(7月以降)ハウス内の湿度が上がり、灰色かび病の発生が多く、場合によっては収穫途中から1株ごと収穫できなくなる事例が発生していたため、改善策として循環扇2台を試験的に使用した。

病害の発生が抑制されることを期待したが、あまり効果はなかった。

普及センターからのアドバイスでは、設置台数や設置位置に改善の余地が見られるとのことだったので、

### JA担当者の感想(生産資材課 小山田 氏)

地域や生産者によっては、灰色かび病で悩まれている方は多い。

今回の試験で効果があれば、普及を見込んで試験を行った。残念ながら、ピーマン栽培での設置方法があまり確立されておらず、期待通りの効果は発揮されなかった。次年度改めて改善策を協議・検討したい。

## 今後の使用について

次年度、再検討したい。

1 梨地フィルム

2 マルチ

3 不織布

4 育苗資材

文章が切れている←

5 遮光ネット

6 防草シート

7 酪農資材

8 ICT機器

9 その他